

令和5年度（2023年度）

熊本大学大学院保健学教育部

保健学専攻（博士後期課程）

第2期進学者選考要項

出願期間	令和4年11月15日(火)～令和4年11月21日(月)
試験日	令和4年12月4日(日)
合格発表日	令和4年12月14日(水)



目 次

1. 保健学教育部保健学専攻博士後期課程の理念・目的及びアドミッション・ポリシー	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 選考方法	1
5. 配点	1
6. 合否判定基準	2
7. 出願手続	2
8. 提出書類等	2
9. 合格者発表	3
10. 進学手続等	3
11. 奨学金	3
12. その他	3
(1)授業時間等の特別措置	3
(2)長期履修制度	3
(3)注意事項	4
13. 研究指導教員と研究テーマ	5
個人情報取り扱い	8
進学志願票記入上の注意	9
位置図	(裏表紙)

添 付 書 類

- ① 進学志願票
- ② 写真票・受験票・住所票
- ③ 研究経過報告書
- ④ 志望理由・研究希望書

新型コロナウイルス感染症が国内で広がっている影響により、募集要項に掲載している内容を変更する場合、及び台風等の自然災害の影響により試験日時等を変更する場合は、保健学教育部ウェブサイト (<http://www.hs.kumamoto-u.ac.jp/graduate/admission/>) に掲載しお知らせしますので、最新情報をご確認ください。

1. 保健学教育部保健学専攻博士後期課程の理念・目的及びアドミッション・ポリシー

博士後期課程では、博士前期課程における、看護学、放射線技術科学及び検査技術科学の各分野の知識・技術をより発展させ、かつ統合することにより、『保健学の学問体系を確立し発展させること』を基本理念とし、人間の健康の維持・増進や地域医療の質の改善と向上を念頭に置き、「幅広い視野と専門性に立脚した教育・研究能力を兼ね備え、さらに研究チームやチーム医療のリーダーとしての役割を担える人材」すなわち「医療現場における高度な医療専門職業人及び研究能力に優れた人材」を養成することを目的とすると共に「高等教育機関における教育・研究者」を養成します。

また、本専攻の定めるアドミッション・ポリシーは次のとおりです。

- ① 国民の健康ニーズに貢献する情熱を持っている人
- ② 保健学専攻の教育を受けるための基礎学力を持っている人
- ③ 保健学に対する高い探求心を持ち、主体的な勉学及び自己啓発に積極的である人
- ④ 保健・医療・福祉の分野で研究・教育者または実践的な指導者を目指している人
- ⑤ 専門分野において地域貢献するとともに、国際的な広い視野で物事を考え、活躍する意欲のある人

2. 募集人員

専攻	コース	学位	募集人員
保健学	保健学	「博士(保健学)」又は 「博士(看護学)」	若干名

3. 出願資格

熊本大学大学院の各研究科及び教育部の修士課程又は博士前期課程を令和5年3月修了見込みの者

4. 選考方法

- (1) 進学者の選考は、口述試験及び提出書類により総合的に判定します。
- (2) 試験日時、試験科目及び試験場所

試験日	時間	試験科目	試験場所
令和4年12月4日(日)	10:30～	口述試験	保健学教育部 (熊本市中央区九品寺 4-24-1)

[受験上の注意]

- ① 試験当日は、試験開始45分前までに試験会場に集合してください。
- ② 集合時刻に遅刻した場合は、**集合時刻後**30分以内であれば受験を認めます。
- ③ 試験時間終了まで退室は認めません。
- ④ 携帯電話、スマートフォン等は電源を切ってください。

5. 配点

区分	配点
口述試験	100
合計	100

6.合否判定基準

- (1) 口述試験の得点が高い順に合格者を決定します。
- (2) 口述試験の得点が60%に満たない者は不合格とします。

7.出願手続

(1)出願期間

令和4年11月15日(火)から11月21日(月)17時(必着)

(2)持参する場合は、9時から17時までに保健学事務チーム教務担当へ提出してください。

(3)郵送する場合は、封筒の表面に「保健学教育部博士後期課程第2期進学者選考出願書類在中」と朱書きし、「書留速達」で郵送してください。

これより後に到着したものは、11月19日(土)(最終日2日前)までの消印のあるものに限り受け付けます。

※郵便事情を考慮して早めに発送してください。

[送付先]: 〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号

熊本大学医薬保健学系事務課保健学事務チーム教務担当

8.提出書類等

提出書類等	摘要
進学志願票	[所定用紙]
写真票・受験票・住所票	[所定用紙]
写真(2枚)	写真は縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向き出願前3か月以内に撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
成績証明書	本学大学院(修士課程又は博士前期課程)の研究科長(教育部長)が作成し厳封したもの。(オリジナルを提出(コピー不可)) (保健学教育部修了見込み者は不要。)
修了見込証明書	本学大学院(修士課程又は博士前期課程)の研究科長(教育部長)が作成したもの。(オリジナルを提出(コピー不可)) (保健学教育部修了見込み者は不要。)
研究経過報告書	[所定用紙] これまでの研究経過(修士課程又は博士前期課程でのこれまでの研究成果)を提出してください。(1,200字程度) なお、これ以外に研究発表など参考となる資料があれば提出してください。
志望理由・研究希望書	[所定用紙]: 志望理由・希望する研究内容を記入してください。
受験票返送用封筒	定形封筒(長形3号(23.5cm×12cm))に郵便番号・住所・氏名を明記し、374円分(速達料金を含む)の切手を貼ったもの。

- (注) 1. 改姓等により、証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本(コピー不可)を添付してください。
2. 入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は入学を取り消すことがあります。
3. 証明書については、オリジナルが1部しか発行されない場合で、提出後に返還を要する場合はご連絡ください。

9.合格者発表

令和4年12月14日(水)

合格者に合格通知書を郵送します。

また、参考までに熊本大学のウェブサイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp>)にも合格者の受験番号を掲載します。(11時頃の予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

10.進学手続等

(1)進学手続

進学手続の期間及び方法等、手続の詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

・入学手続きはインターネット入学手続システムを利用して行います。

なお、進学手続期間中に入学手続きをしなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

(2)授業料

年額 535,800 円 (前期分 267,900 円 後期分 267,900 円) (予定額)

(注)入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3)災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

学資負担者が災害救助法適用地域において被災し、修学困難となった学生に対して、本人の申請に基づき審査の上、被災状況に応じた入学料及び授業料の免除制度があります。詳細については、担当までお問い合わせください。

※災害発生後1年以内に納付する入学料及び授業料を対象とします。

担当:学生生活課経済支援担当 TEL 096-342-2126

11.奨学金

日本学生支援機構奨学生の申込みを行い、奨学生に採用された場合、第一種奨学金(月額 80,000 円、122,000 円から選択)、又は第二種奨学金(月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択)の貸与を受けることができます。その他、地方公共団体及び民間団体等の奨学制度もあります。

12 授業料免除申請

授業料免除申請資格に該当する者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料については全額又は半額の納入が免除される制度があります。

免除は、申請者のうち学力基準と家計基準の両方を満たした者について、本学の予算の範囲内で、家計困窮度の高い者から順に選考を行います。

このうち、学力基準は、学業成績等が本人の属する教育部が定める基準以上の者となります。

このため、学力基準を満たしていない場合は、家計基準が厳しい状況でも入学料及び授業料免除は許可されません。

ただし、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の被害を受け、授業料の納入が困難と認められる場合は、本人の申請に基づき選考を行い、授業料の全額又は半額の納入が免除されることがあります。

12 その他

(1)授業時間等の特別措置

本教育部では、社会人の入学者のために、大学院設置基準第14条の定めるところにより、夜間その他特定の時間又は時期に開講する授業や集中講義などを設けています。

(2)長期履修制度

本教育部では、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限(3年)を超えて一定の期間(最大6

年まで)にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願った者については審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は、標準修業年限による修了者と同じになります。

進学手続の案内に長期履修申請書を同封しますので、希望者は指定した日までに提出してください。

(3)注意事項

- ①出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び出願書類の返還等はありません。
- ②出願書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、また進学後であっても進学の許可を取り消すことがあります。
- ③受験の際は受験票を必ず持参してください。
受験票は進学手続の際にも必要ですので、合格後も紛失しないように保管してください。
- ④障がい等を有する等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、出願前に保健学事務チーム教務担当に相談してください。

医薬保健学系事務課 保健学事務チーム教務担当

電話：096-373-5571 e-mail: skh-kyomu@jimukumamoto-u.ac.jp

13. 研究指導教員と研究テーマ

保健学専攻

コース	研究テーマ	教員名	e-mail
看護学 コース	<ul style="list-style-type: none"> 精神保健医療福祉における看護実践に関する研究 若年者の自殺対策に関する研究 	青石 恵子 教授	keikao
	<ul style="list-style-type: none"> Research on Nursing Practice in Mental Health Care and Welfare Research on suicide prevention among young people 	Professor. AOISHI Keiko	
	<ul style="list-style-type: none"> 気になる子どもの早期発見・早期支援に向けた地域ケアシステムの開発に関する研究 保健師の活動と多職種連携に関する評価プログラムの開発 	大河内 彩子 教授	okochi
	<ul style="list-style-type: none"> Research on community health care systems of early screening and support for children at risk of potential developmental disabilities and maltreatment Development of assessment programs for public health nurses' activities and multidisciplinary collaboration 	Professor. OKOCHI Ayako	
	<ul style="list-style-type: none"> 性差を考慮した医療の新規開発 女性の心疾患の特徴 	河野 宏明 教授	koumei
	<ul style="list-style-type: none"> Gender sensitive medicine Cardiovascular disease in women 	Professor. KAWANO Hiroaki	
	<ul style="list-style-type: none"> 成人期にある患者およびがん患者への看護モデルの開発に関する研究 看護師の実践能力を育成する教育プログラムに関する研究 	國府 浩子 教授	kokufu
	<ul style="list-style-type: none"> Research on nursing care for cancer patients, especially for breast cancer patients and educational programs designed to develop practical nursing abilities 	Professor. KOKUFU Hiroko	
	<ul style="list-style-type: none"> 子宮頸がん検診の若年者受診率向上に向けた戦略構築に関する研究 子宮頸がん発症に関わる因子(喫煙・ピル服用)に関する研究 	田代 浩徳 教授	htashiro
	<ul style="list-style-type: none"> A research regarding novel strategy for improvement of the examination rate for cervical cancer screening system in young women. A research for smoking or hormonal factors affecting cervical carcinogenesis 	Professor. TASHIRO Hironori	
	<ul style="list-style-type: none"> 看護技術の開発と教育方法に関する研究 看護実践能力を向上させる情報活用と教育システムに関する研究 	松本 智晴 准教授	matsu-c
	<ul style="list-style-type: none"> Development of nursing skills and educational contents Research on information utilization skills and education systems for nursing practice 	Associate Professor. MATSUMOTO Chiharu	
<ul style="list-style-type: none"> クリティカルケア看護に関する研究 フィジカルアセスメント能力を育成する教育プログラム開発に関する研究 	三笥 里香 教授	mitoma	
<ul style="list-style-type: none"> Research on critical care nursing Research on educational program for effective development of physical assessment ability 	Professor. MITOMA Rika		

コース	研究テーマ	教員名	e-mail	
放射線技術科学コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ Radiogenomicsに基づくコンピュータ支援診断システムの開発 	内山 良一 准教授	y_uchi	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Development of computer-aided diagnosis scheme based on radiogenomics 	Associate Professor. UCHIYAMA Yoshikazu		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中枢神経領域の画像解析と臨床応用に関する研究 	北島 美香 教授	mkitaji	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Image analysis and clinical application in neuroradiology 	Professor. KITAJIMA Mika		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ SPECTやPETを用いた認知症診断 	坂本 史 准教授	f-sakamoto	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Dementia diagnosis using SPECT and PET 	Associate Professor. SAKAMOTO Fumi		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ MRIを用いた生体情報のイメージング技術に関する研究 ・ MRI検査の安全性に関する研究 	藤原 康博 准教授	yfuji	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Research on imaging technology of biological information using MRI ・ Research on safety management in MRI examination 	Associate Professor. FUJIWARA Yasuhiro		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ マルチディテクターCTを用いた線量低減と画質改善 	船間 芳憲 教授		funama
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Radiation dose reduction and improved image quality with multidetector CT 	Professor. FUNAMA Yoshinori		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腫瘍画像の解析とその治療応用 	村上 龍次 教授	murakami	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Image interpretation and its therapeutic application in radiation oncology 	Professor. MURAKAMI Ryuji		
検査技術科学コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敗血症に伴う血液凝固異常の病態解明と新規治療戦略の構築 ・ 血栓形成能を科学的に評価するための新規検査法の構築 	伊藤 隆史 教授	tito	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Basic Research on pathogenesis and treatment for sepsis-associated coagulopathy ・ Development of science-based methodology for evaluating thrombogenic potential 	Professor. ITOH Takashi		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 糖鎖異常が引き起こす疾患メカニズムの解明と治療戦略の構築 ・ 生命の未知なる糖鎖コードの解読による生命現象の解明 	大坪 和明 教授		kohtsubo
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Functional disease glycomics for establishing novel strategies of treatments ・ Decoding intrinsic glycan information to elucidate the workings of biological nature 	Professor. OHTSUBO Kazuaki		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐糖能異常 (IGT) ニューロパチーの早期診断法の開発 ・ アミロイドニューロパチーに関する病態生理学的研究 	大林 光念 教授	konen	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Establishment of novel system for early diagnosis of impaired glucose tolerance (IGT) neuropathy ・ Research on pathophysiological mechanisms of amyloid neuropathy 	Professor. OBAYASHI Konen		

コース	研究テーマ	教員名	e-mail
検査技術科学コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ スパイロメトリーを用いた慢性閉塞性肺疾患(COPD)の疫学調査 ・ 健診受診者を対象とした生活習慣病の疫学調査 	大森 久光 教授	omorih
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Epidemiological study on Chronic Obstructive Pulmonary Disease (COPD) using spirometry ・ Epidemiological study on life-style related diseases among subjects with medical check-ups 	Professor. OMORI Hisamitsu	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ アミロイドーシスの診断法の開発 ・ アミロイドーシスの病態解析 	田崎 雅義 准教授	tasaki
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Development of diagnostic methods for amyloidosis ・ Research on the pathogenesis of amyloidosis 	Associate Professor. TASAKI Masayoshi	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子宮癌の発癌メカニズムの解析とその早期診断・治療への応用 ・ 卵巣癌の発癌メカニズムの解析と早期診断法の確立 	柳沼 裕二 教授	yaginuma
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Molecular analysis of human uterine cancer and its application to diagnosis and therapy ・ Molecular analysis of human ovarian carcinogenesis, and the development of early diagnostic procedure for ovarian cancer 	Professor. YAGINUMA Yuji	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ がんのバイオマーカーの基礎研究 ・ 肝腫瘍の発癌メカニズムに基づく治療戦略の開発 	山本 雅大 教授	masahiro
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Basic research on cancer biomarker ・ Development of therapeutic strategy based on carcinogenic mechanism for liver cancer 	Professor. YAMAMOTO Masahiro	

(注) 教員への相談を希望する場合は、上記のe-mailアドレスを確認してメールにより連絡を取ってください。

※e-mailには<@kumamoto-u.ac.jp>をつけて送信してください。

個人情報の取扱いについて

本学が進学者選抜を通じて取得した個人情報については、進学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1)合格者の氏名等を進学手続に係る業務で利用します。
- (2)進学手続者の氏名等を進学後の学籍管理など修学に係る業務で利用します。
- (3)進学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係る業務で利用します。
- (4)進学者選抜で取得した成績等の個人情報を、授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務で利用します。
- (5)進学者選抜で取得した成績等の個人情報を、進学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※ 本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

【大学院保健学教育部(博士後期課程)進学志願票記入上の注意】

1.入試区分等

「受験番号※」 記入しないでください。

2.志望専攻等

「志望専攻」 記入不要

3.氏 名

「フリガナ」・「氏名」 氏と名を分けて記入してください。

4.生年月日等

「生年月日」 生年を西暦4桁、月・日2桁の合計8桁で記入してください。

例)平成10年5月10日生→19980510

「年齢」 記入時の満年齢を記入してください。

「性別」 該当する性別の番号を○で囲んでください。

5.出願資格

「出身大学等」 修了予定の研究科名、専攻名を記入してください。

6.住 所

「現住所」 郵便番号、住所、電話番号を記入してください。

「緊急連絡先」 現住所以外に緊急連絡先があれば記入してください。

7.その他

「社会人区分」 入学が許可された場合、その後の状況が次に該当する場合は「1」を、
該当しない場合は「2」を○で囲んでください。

給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方
(ただし、企業等を退職した方、及び主婦の方も含みます。)

「留学生区分」 留学生である場合は、該当する番号を○で囲んでください。

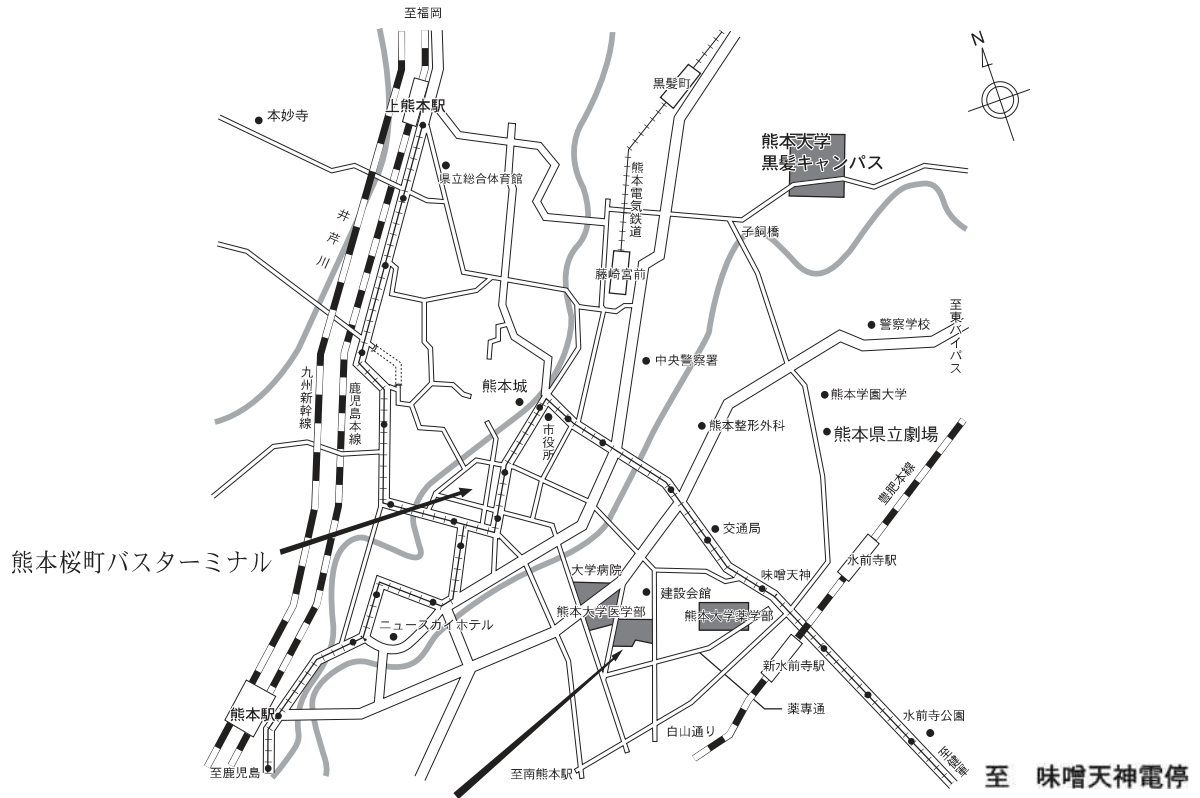
留学生でない場合は、記入の必要はありません。

※旧学生番号

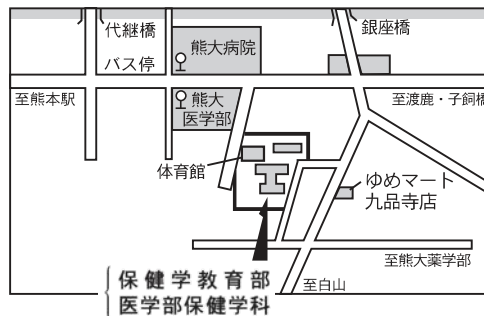
「旧学生番号」 現在、所有している修士課程又は博士前期課程の学生番号を記入してください。

熊本大学大学院保健学教育部案内図

〒862-0976 熊本市区九品寺4丁目2番1号
 熊本大学医薬保健学系事務課保健学事務チーム教務担当
 (電話 096-373-5571)



保健学教育部
 医学部保健学科



交通案内

◎JR熊本駅から

都市バス：第一環状線（大江渡鹿・大学病院経由）
 に乗車、「大学病院前」下車 徒歩約5分

◎熊本桜町バスターミナルから

都市バス：八王寺環状線（大学病院・南熊本駅経由）、
 流通団地線（南熊本駅経由）に乗車
 「大学病院前」下車 徒歩約5分